シンフォニア通信　第 140 号

２０２３年１２月

東京都日野市東平山 3-1-19
社会福祉法人　大家族
特別養護老人ホーム シンフォニア

～ごあいさつ～

今年も年の瀬、師走を迎えました。

振り返りますと、施設はここ数年新型コロナウイルスに対する感染予防対策に重点を置いた運営を余儀なくされておりますが、2023 年も同様な一年となってしまいました。

この感染症の位置づけについて、国は本年５月に２類相当から５類感染症に移行し、これまで法律に基づき行政が様々な要請、関与を行う仕組みから、個人の自主的な取り組みをベースにした対応に変更しましたが、その後も変異株による感染の拡大が起きるなど、終息することの難しさを感じているところです。

施設ではこのような状況を考慮し、ご家族に対し面会や行事などへの参加について制限をさせていただいておりますが、結果として皆様には大変寂しい思いを抱かせてしまっておりますこと、改めてお詫び申し上げたいと思います。

今後に向けましては、現在ご利用者に対しインフルエンザのワクチンと並行して第 7 回目となる新型コロウイルスワクチンの接種を進めておりますが、厚生労働省が示す新型コロナウイルスの出現などを想定した、「予防のための新たな生活様式」などを踏まえつつ施設運営に取り組み、早い時期に制限が解除できる環境になることを期待していきたいと考えております。引き続きご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、施設での行事ですが、9 日にクリスマス会を開催させていただきました。

このクリスマス会には、毎年ひよこハウスの園児が手作りサンタを持参し、歌や踊りを通して交流を図りますが、今年も感染症予防の観点から玄関で感謝を述べるに止めたため、子供たちとの触れ合いの中でご利用者が見せる優しさが溢れたような笑顔を見ることが出来ずとても残念でした。

また、このクリスマス会は施設の一年を締めくくる最後の行事となりますが、今年も家族同伴で楽しむことは出来ませんでしたが、クリスマスに相応しい献立、牛巻きステーキや茶和ムースなどの料理とともに、ハンドベルの演奏やクリスマスソングの他、毎年慣例となっておりますベートーベンの第九歓喜の歌を全員で合唱してひと時を楽しみました。

最後になりますが、今年一年ご家族の皆様には当施設の運営にご理解ご尽力を賜り、誠にありがとうございました。

新しい年が皆様にとって幸多き年となることを祈念申し上げ、本年のシンフォニア通信の結びとさせていただきます。

特別養護老人ホーム　シンフォニア
施設長　樫村　正男

12 December

We wish you a Merry Christmas

12月9日にクリスマス会を開催致しました。
今年のオープニングは職員のハンドベル演奏「ジングルベル」「星に願いを」。透明感のある音色が会場に響き渡り、素敵なひと時をご利用者様と過ごす事が出来ました。

ひよこハウスの子供達お手製
クリスマスの飾りが届きました

ランチは特別メニュー

手話合唱「見上げてごらん夜の星を」